

## 学 会 出 版 物

下記の出版物をご希望の方に頒布いたしますので、学会事務局までお申し込み下さい。(価格は送料を含む)

1. 「藻類」バックナンバー 価格, 各号, 会員1,750円, 非会員3,000円; 30巻4号(創立30周年記念増大号, 1-30巻索引付き)のみ会員5,000円, 非会員7,000円; 欠号1-2巻, 4巻1, 3号, 5巻1, 2号, 6-9巻全号。「藻類」バックナンバーの特別セット販売に関しては本誌記事をご覧ください。
2. 「藻類」索引 1-10巻, 価格, 会員1,500円, 非会員2,000円; 「藻類」索引11-20巻, 価格, 会員2,000円, 非会員3,000円, 創立30周年記念「藻類」索引1-30巻, 価格, 会員3,000円, 非会員4,000円。
3. 山田幸男先生追悼号 藻類25巻増補, 1977, A5版, xxviii + 418頁。山田先生の遺影, 経歴・業績一覧・追悼及び内外の藻類学者より寄稿された論文50編(英文26, 和文24)を掲載。価格7,000円。
4. 日米科学セミナー記録 Contributions to the systematics of the benthic marine algae of the North Pacific. I.A.Abbot・黒木宗尚共編, 1972, B5版, xiv + 280頁, 6図版。昭和46年8月に札幌で行われた北太平洋産海藻に関する日米科学セミナーの記録で, 20編の研究報告(英文)を掲載。価格4,000円。
5. 北海道周辺のコンブ類のと最近の増養殖学的研究 1977, B5版, 65頁。昭和49年9月に札幌で行われた日本藻類学会主催「コンブに関する講演会」の記録。4論文と討論の要旨。価格1,000円。

2005年 3月 5日

2005年 3月 10日

© 2005 Japanese Society of Phycology

日 本 藻 類 学 会

禁 転 載  
不 許 複 製

Printed by TOPRI

編集兼発行者

前川行幸

〒514-8507 三重県津市上浜町1515

三重大学生物資源学部

Tel & Fax 059-231-9530

印刷所

株式会社東ブリ

〒144-0052 大田区蒲田4-41-11

Tel 03-3732-4155

Fax 03-3730-8286

発行所

日本藻類学会

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

山形大学理学部生物学科

Tel 023-628-4610

Fax 023-628-4625

## 藻類

The Japanese Journal of Phycology (Sôru)

第53巻 第1号 2005年3月10日

## 目次

阿部信一郎・井口恵一朗・南雲 保・片野 修：鹿児島県屋久島の河川における アユの分布と付着藻類植生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
原口展子・村瀬 昇・水上 譲・野田幹雄・吉田吾郎・寺脇利信：山口県沿岸のホンダワラ類の 生育適温と上限温度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
藻場の景観模式図 寺脇利信・新井章吾：18. 愛媛県八幡浜市沖・三王島地先の異型ブロック・・・・・・・・	15
<hr/>	
研究技術紹介 芹澤如比古・井本善次・田井野清也・崔 昌根・石川 徹・大野正夫・平岡雅規：土佐湾の磯焼け 海域におけるスポアバッグ法によるカジメ海中林の造成・・・・・・・・	19
秋季藻類シンポジウム (2004. 11. 26) 「海藻産業の海外事情－現状と展望－」 要旨	
井上 修：最近の寒天産業について－新規寒天・用途・原料事情－	25
唐川 敦：カラギナン－原料海藻と世界の市場の現状－	31
笠原文善：アルギン酸の原料事情～チリ沿岸の資源調査と中国の実情～	37
佐藤純一：海外のワカメ産業の現状と課題	41
石渡誠之：海苔業界の現況：日本・韓国・中国	49
梶村光男：日本産海藻の新和名について	57
有用海藻増殖研究会：日本海沿岸の海藻に関する情報 (2)	59
湖城重仁：志摩和具 (三重県) に足跡を印した海藻研究者たち－思い出すままに－	65
山田味佳：2004 年度「藻類談話会」参加報告	68
英文誌 Phycological Research 52 (3), 52 (4) 掲載論文和文要旨	69
川井浩史：学会会長よりのごあいさつ	76
学会録事・学会シンポジウム情報	77
投稿案内	80
<hr/>	
日本藻類学会第 29 回大会 (京都, 2005) プログラム	83